

武蔵野市立大野田小学校

案件の概要

設置場所 武蔵野市

太陽電池容量:21kW

導入年度 平成16年度

新築・既築

財源

(FT、地域新エネ、環境省、他)

他(特記事項)

プールのひさしに光を透過させるライトスルーの太陽電池を設置。
雨を防ぐだけでなく、日射遮蔽と発電の機能がある。



写真提供: NEDO

(普及啓発や環境教育)

学校施設を利用する児童、学職員、保護者のみならず、学校が地域のランドマークであるという一面もあり、一般の施設に設置する数倍の啓発効果が期待される。